

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	国内向けプロモーション事業	基礎交付	3,000,000	指標①	国内からの観光入込客数	5,000,000	人	H28.3	4,802,208	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	震災以降、首都圏からの観光客が減少したが、それを補う形で東北からの観光客が増加したことは、プロモーションの効果によるものと思われる。	予定通り事業終了	
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
2	国内向け情報発信事業	基礎交付	13,000,000	指標①	国内からの観光入込客数	5,000,000	人	H28.3	4,802,208	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	テレビ放送を見て那須を訪れたという生の声を実際に聞かれ、目に見える効果があった。新聞掲載の「那須歳時記」はとても良い内容なのに、文字が小さく残念である。改善できないか。	事業の継続	メディアを媒体として国内観光客の誘客増を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
3	海外向けプロモーション事業	基礎交付	8,000,000	指標①	海外からの観光入込客数	20,000	人	H28.3	30,000	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	訪日外国人が那須を訪れる目的に合わせ、そのニーズに明確に応えられるPRが必要。また、日本人旅行者のバランスもとるべき。	事業の継続	2020年を視野に、さらなるインバウンド誘客促進を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
4	移住定住対策促進事業	基礎交付	700,000	指標①	移住定住相談件数	50	件	H28.3	10	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	定住者向け雑誌に掲載する写真の工夫と、空家バンク登録制度の更なる周知が必要。	事業内容の見直し(改善)	10件程度の間合せがあり、一定の効果はあったものの、想定していた相談件数には及ばなかった。今後は、掲載先、掲載内容等を見直し、更に移住者の目をひくものとしたい。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	インバウンド誘客促進事業	タイプ I	17,900,000	指標①	外国人宿泊数	12,000	人	H28.3	14,292	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	Instagramのアカウントが作成されたが、昨年7月以降更新されていないので続けるべき。また、Instagram用に撮影された写真を他の観光パンフレットやチラシに2次利用することを検討するべき。	事業の継続	2020年を視野に、さらなるインバウンド誘客促進を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	那須町CCRC構想策定事業	タイプ I	10,800,000	指標①	CCRC構想策定	1	件	H28.3	1	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	定住・移住促進には就労と交通手段の確保が重要。また、那須に移住してでも就きたい仕事づくり、生きがいづくりをするべき。	事業の継続	那須町CCRC協議会を開催して、今後の展開について検討する。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										